令和８年度上半期

安全運転中央研修所入所者の声

１　貨物自動車運転者課程

【実技研修】

・　0.5 秒の怖さを知り、今後の運転意識が変わりました。
・　ABS がどのような役割を果たしているのかを実際に体感できたことが良かったです。雪が降る県なので、営業所に帰って伝達したいです。
・　いつもは絶対にしてはいけないことを安全に体験でき、自分の成長になりました。
・　急制動での踏み込み不足と停止距離の感覚を肌で学び、余裕を持った初期制動の重要性を痛感しました。
・　高速域での運転状況の見方をいろいろと学べました。
・　公道では体験できない走行ができて、運転技術向上に役立ちました。
・　車両の特性について改めて指導していただき、車両の動きを自らのハンドルで体験できたことは、非常に貴重な経験でした。
・　楽しさもありつつ、大切さをしっかりと教えてもらえました。
・　どうして雨の日の速度が決められているのかの意味や普段の運転の仕方がとても勉強になりました。
・　普段、一般道では経験しないようなことを意図的に行い、それがどれだけ危険なことなのか学べました。
・　普段、大型車両でできないことができ、また、車の性能を知り、これからの仕事で活かすことができます。
・　普段絶対にしないような運転ができるとても貴重な体験でした。
・　摩擦抵抗の少ない路面での ABS の有無の違いを比較した時には、差が違い過ぎて驚きました。
・　夜間研修では、蒸発現象による人の見え方の違いにとても驚きました。
・　夜間の蒸発現象を道路上で身をもって体験できて、とても良かったです。
・　路面が濡れているだけで、こんなにもハンドル操作が効かなくなるなんて、初めて知りました。
・　路面状況による制動距離の変化やハンドル操作の難しさを感じることができました。
・　路面の状況によって停止距離がこんなに違うのかとビックリしました。

【理論研修】

・　運転している時の一瞬の脇見で変化の見落とし、前方を見ていても考え事などで視野が狭くなり見落としをしてしまうことが分かり、運転をする際は意識しながら走行しようと思いました。

・　運転適性検査は、会社で普段検査を受けている NASVA とはまた違い、自分の苦手な部分が新たに分かり良かったです。
・　運転に集中しているほど、周りが見えなくなっているということが分かって良かったです。
・　運転をする上での人間の性質や心理などが分かり、それに対してのリスクアセスメントなど、周りの人とも話し合う機会もあって良かったです。
・　車を運転する上で起きやすい事故と、その原理的なものを学べて面白かったです。
・　自分の運転にどのような点が足りていないのか、また、何に対して注意すべきなのかが分かって良かったです。
・　自分の癖や把握しづらい部分を数字で見える化されることによって、より納得ができました。
・　自分の癖を再確認でき、そのことを意識しながら今後も運転していきたいです。
・　車間距離保持の必要性、心理的要素が起因する出会い頭事故など、具体例を交えた解説が今後に活きると思います。
・　注意力が高まっているときほど、周辺の変化に気付けないことを認識しました。
・　統計や科学的データに基づく事故のメカニズムを学び、自身の運転特性やリスクに対する認識を改めるよい契機となりました。
・　人間の疲れには精神疲労と神経疲労があり、特に運転に大事なのは神経疲労だということを学びました。
・　普段、運転していて当たり前のように行っていた操作が、実は危険だったことを知ることができて良かったです。
・　目の錯覚を利用したクイズは、とても興味深いものでした。
・　脇見中の変化、想定していない変化など、それぞれの見落としについて、イラストを元に出題形式で研修が進められており、非常にポイントが掴みやすく勉強になりました。

２　一般緊急自動車運転技能者課程

【実技研修】

・　ABS ブレーキについては今まで１度も作動させたことがなく、機能として備わっていることを認知していたくらいでしたが、実際に作動させるのが難しく、普段の運転姿勢も改めるキッカケとなりました。
・　危険な運転を敢えて行う際にとても安全に配慮してくれていたのが伝わったので、安心して受講できました。
・　急ブレーキをかける難しさを体感できたのが良かったです。
・　恐怖を感じながらも無理な運転をすることで、どのようなリスクが起こるのか実体験を得られました。
・　車の限界と自分の限界を知ることができ、今後、余裕を持った運転ができると感じました。
・　車の限界を知ることができたと同時に、スリップの恐怖を実感することができました。パニックにならずブレーキを踏み続ける大切さが分かりました。
・　公用車（緊急車両）の運転だけでなく、日常運転での危険も学べて、事故を起こすリスクを減らせる自信が付きました。
・　これまで経験したことのない車の動きを経験できて、車の特性や ABS 等について理解が深まりました。緊急走行も経験がなく、実践できたことで、想像していた以上に難しいものだと感じました。
・　視覚で見たものの方向に寄ってしまうという生理現象を体験し、理解することができました。
・　事故の当事者にならないと知ることのなかった危険性を安全な環境で体験できたことは、この研修所でないと味わえない経験になりました。
・　自身の苦手な点を再認識するとともに今後の改善に向けて具体的なアプローチを学ぶことができました。
・　実際の運転では経験することが難しい危険な状況を体験することができ、安全の重要性を改めて認識しました。車両の制動距離、路面状況による運転への影響を体感できたことが印象に残りました。また、教官方のユーモアを交えた説明が分かり易く、興味を持って聞けました。
・　実施前に教官のデモがあり、やることがイメージし易かったです。小ネタを織り交ぜた楽しい研修でした。
・　初日に楽しみながら学ぶということで話があったとおり、実場面では咄嗟に判断しなければならない事故場面について、意見交換を行いながら実施でき、記憶にも残り易い良い研修だったと感じました。
・　信号回避について、今まで自分が思っていた以上に咄嗟の回避が難しく、ハンドル操作、ブレーキング、スピード、どれも重要で、バランスが取れなければいけないの

だと身をもって知ることができました。

- 正しい姿勢とそうでない姿勢でスラローム走行した際に、踏ん張ることができず運転操作が難しく、正しい姿勢の重要性を知ることができました。
- 正しいポジション、正しい姿勢で運転することで、操作性や視界、体のブレが全く変わることが研修を通じての一番の気付きでした。
- 長年の経験も当てにならないと感じました。自分の感覚は当てにせず、謙虚な姿勢が事故防止につながると改めて思いました。
- 日常では経験することのない様々なシーンを体験させていただき、視野が広がりました。
- 初めて本気でブレーキを踏み、止まり方やABSの感覚を体験できて良かったです。
- 普段の運転では体験できないようなことを受けることができ、非常に有意義な時間でした。速度や条件を加えて様々なパターンで体験できたのも良かったです。
- 普段では体験できない事象を体験することができ、実際の危険を体感することで、自身の運転を見直すことができました。

【理論研修】

- 「自分基準で危険を予測してしまうのが人です。」と言われたとき、無意識でやっていることの多さや起こり得る可能性に気付けないことに、考えを改めさせられました。
- 安全運転に必要な知識や危険予測について、改めて学ぶことができました。
- 運転中いつも感じている危険箇所に気を付けていきたいと、改めて感じました。
- 運転適性検査では、自分の特性がここまで表現されるとは思っていませんでした。
- 運転適性検査法の研修を通じて、自身の変化や課題を客観的に把握できました。これを踏まえ、常に余裕を持った慎重な運転を心がけます。
- 思い込みや慣れの恐ろしさを学べました。
- 危険な箇所を見つける研修では、自分とは違う発想などを学ぶとても良い機会でした。
- 危険予測について、自分の気付かない部分等を他の人と意見交換できて良かったです。
- 講義の中で「知識を増やすためには、経験・体験に結びついた知識が重要」という言葉は、大変参考になると感じました。
- 実技研修で身をもって車の危険性を体験している中においての理論研修なので、理解し易かったと思います。
- 実技研修と合わせて学ぶことで、知識と実際の運転操作に結び付けて理解することができました。
- 自分だけでは気が付くことのできなかった危険を話し合うことにより、気が付くことができました。運転の基礎として重要だと思います。

・　自分では気付くことのできない所に潜んでいる危険やそれにより起こる事象など、知っておかなければならないことはいくらでもあると感じました。
・　習慣化した行動についての話がとても興味深かったです。深く考えていなかったことですが、改めて、自分や周りの行動を見直したいと思うキッカケになりました。
・　適性検査の結果に納得できる点があり、自身の運転傾向を見直す良い機会になりました。
・　日常によくありそうな一場面からでも、たくさんの危険を察知できるヒントがあり、それらの情報を選択、適切に判断することの大切さを学びました。
・　人、車、道路における危険発生パターンを理解することで、危険の抽出、危険予知能力の向上の仕方を学べました。
・　人それぞれの経験により危険を予測することで、思い込みや先入観によって別の危険性を見落としてしまう可能性があることを学びました。
・　普段、感覚的に捉えている運転中の動きや判断等について、理論的に考えることができました。
・　よく分からず受けていた運転適性検査の意味を知ることができて良かったです。

３　旅客自動車（バス）運転者課程

【実技研修】

・　ABS の効果と限界を知り経験できたことは、とても良かったです。そういう状況にならないよう、日々の運転に気を付けようと思いました。
・　運転姿勢で、今まで楽な姿勢と思っていたことが間違いだと気付かされました。
・　運転姿勢の重要性を再認識できました。会社に持ち帰り、新人教育に役立てたいと思います。
・　高速走行からのブレーキ体験は、日常では絶対に体験することができないので、１番印象に残りました。
・　スキッド走行での ABS の効果を体験、障害物回避なども新たに技術を得られ、とても勉強になりました。
・　全体のバランスを考え、無理のない時間割でした。楽しかったです。
・　日常ではできないブレーキ操作を行い、乗客の状況等について体験することができました。
・　走る、止まる、曲がる、全ての動作、何をするにも、先ずは運転姿勢で変わってくることを実感しました。
・　バスの限界や自分の技量等が知れた良い機会でした。
・　普段とは逆の潰す勢いの強いブレーキングをした時の車の挙動、強いブレーキを踏むために「正しい姿勢」の重要さが改めて感じられました。
・　普段の乗務では絶対にやることのないバスの動かし方ができ新鮮でした。バスの限界を知ることができました。
・　普段は使うことがない急ブレーキを体験することができ、制動距離、車の動きを知ることができて良かったです。
・　やってはいけないと言われている運転動作を実際に経験し、納得がいきました。

【理論研修】

・　１点集中の考えを改めることができました。教官の授業の進め方や話し方がとても良かったです。
・　新たな発見、自分では気付いていない部分を知ることができ、今後の運転や指導の参考になりました。
・　安全運転をするのではなく安全運転をつくるということが印象深かったです。
・　意見交換をし、人それぞれ危険を感じる場所に違いがあり、自分にない視点に気付けて良かったです。
・　一枚の写真を見て危険箇所を探す。自分が思っている以上に危険箇所が隠れていました。他の人の視点から気付かされた所もあり、勉強になりました。
・　講義を聞くだけではなく、ディスカッションがあったのが良かったと思います。

・　交通危険学において、自分の予測した以上に、実際は危険が潜んでいると感じました。
・　座学が座学で終わらなかったこと。実技と理論が別物ではなく、全て実技に密接に関わるものであり、かつ、知識の習得と合わせて、教官方や同期生との話し合いの中で、経験できないことを追体験することができました。
・　実技の内容に沿った理論研修だったので、復習しているような感じで良かったです。
・　自分自身の運転の癖を知ることができ、今まで理解できていない所を、とても分かり易い説明をしっかりしていただけたので、理論的に考えることができました。
・　視野を広く持つことの大切さを再認識しました。
・　久々に適性検査を実施し、自分の運転傾向等を知ることができて良かったです。
・　プロの運転手として、バス、タイヤの特性を知っておくことは大事だと思いました。

4　消防・救急緊急自動車運転技能者課程

【実技研修】

・　ABS のことは知っていましたが、実際にあれほど急ブレーキをすることはないし、外からどういった感じで ABS が作動するのかなど､今までにない体験をすることができ、とても良かったです。
・　当たり前に付いている ABS の特性やそれによる車両の動き方を知ることができました。
・　安全操作、安全装置を過信してはいけないこと、危険行為を理解することで突発に起こる事故に対処する方法を理解することができて非常に良かったです。
・　オーバーステア現象、アンダーステア現象といった事故直前の感覚を知ることができたのは、今後、現場のみならず、普段から有効になると思います。
・　教官の指導が非常に分かり易く、テンションも高く、ユーモアを交えた声掛けも絶妙で、緊張しすぎず集中できる雰囲気でした。
・　車の限界、人の反応の限界、車の特性等を理解できる良い研修でした。
・　ここでしか体験できないことばかりだったので、貴重な経験でした。
・　スキッドパンでは、パニックのような感覚を体験できました。
・　適切な乗車姿勢をとることにより、操作の効率、正確性が増すことを実感しました。運転技術の向上は必要だと思いますが、基本を大切にしていきたいと強く感じました。
・　日常では味わえない大変貴重な経験ができました。
・　認知、判断、操作と自身の判断速度など体感することで、限界を知ることができました。
・　普段、経験することの少ない現象を体験できたため、教官の説明・指導が分かり易く、自身に落とし込み易かったです。
・　普段、全力でブレーキを踏むことがないので、どれだけ危険なのかを体験することができ勉強になりました。
・　普段、濡れた路面でスピードを出したりしないので、タイヤの動き、ABS の限界など体験できて、為になりました。
・　普段 ABS を使用したことがなかったため、どのくらいの速さで作動するのか、どのくらいの距離で止まるのか確認でき、良い研修になりました。
・　他の方とペアを組むことで、職場では気付けていなかった点に気付くことができ、とても貴重な経験になりました。
・　摩擦の少ない悪路での危険な運転について身をもって体験することができて、良い経験になりました。

【理論研修】

・　安全に運転するために必要なことを理論的に学ぶことができて良かったです。

・　いろいろな視点で物事を考えることを知り、想定外のことでも起こり得ると考える知識を得ました。
・　感覚で捉えている部分を言語化する研修でもありました。所属に戻って指導する際に役に立ちます。
・　危険に対して改めて考え直す機会となり、実技研修と併せて今後に活かしていければと思います。
・　危険の優先度はそれぞれにあるので、予測し、回避できる行動を心がけます。
・　講師の説明が分かり易く、自分の運転適性を知ることもできて、今後の自分の運転を見直す良い機会となりました。
・　交通危険箇所の検討により、他の人がどのような視点を持っているのかを知れたことが良かったです。
・　様々な視点で危険を予測する大切さを学びました。
・　実技で習ったことが起きる原理を知ることができて良かったです。
・　自分の考えだけによらず、周りの人の意見にも必ず目を向けることが大切だと分かりました。
・　自分の性格と運転の結びつきの関係性が分かり、これからの運行に非常にためになりました。
・　車両の特性について、理論的に知れたことは良かったです。
・　知識量が豊富な講師に教えていただき、とても参考になりました。
・　日常運転の感覚が言語化されていて面白かったです。
・　話や考え方が面白くて、とても考えさせられる研修となりました。
・　一つの道路、交通状況でも多くの情報があり、自分の不足している点に気付くことができました。
・　分かっているようで理解できていないことを、分かり易い言葉を選択して教えてもらうことができました。

５　安全運転管理課程

【実技研修】

・　ABS を実際に作動させる体験ができたので良かったです。また、他の受講者の運転も参考になるところが多くありました。
・　一般道路では体験できない内容であり、実技が多く楽しみながら学習できました。
・　受身の研修が多い中、運転姿勢についての実習は、現場さながらの研修であり、今後に活かせるため良かったです。
・　危険回避等について、体験して初めて理解できることが多かったです。
・　基本の大切さを理由とともに理解できました。普段は絶対にしないような運転で、その危険性も理解できました。
・　急制動の距離を知ることで、より運転に対する安全意識が高まったと感じています。
・　緊急時のブレーキの使い方について、自らの欠点に気付くことができました。
・　これまで正しい運転姿勢の指導を受けた記憶がなく、大変良かったです。この姿勢により、急制動、車両コントロールができるようになり、より安全運転につながると思います。
・　全ての実技に共通しますが、説明が丁寧で安全管理がしっかりしているので、安心して受講することができました。
・　タイヤの限界を超えると、何の操作をしても車両には伝わらないことが体得できました。
・　担当教官の連携が非常に良く、無駄のない素晴らしいものでした。
・　丁寧で分かり易く楽しい時間となりました。普段現場ではできない体験なので参考になりました。コメディ交えたトークに感謝します。
・　普段、急制動をかける機会がないため、空走距離、制動距離の感覚をつかめることができました。
・　普段、経験できないことをたくさん体験させてもらいました。車にも人間にも限界があることをリアルに体験できました。今後、この経験を活かし、自身の運転にも、メンバーの運転にも、一層、気を配っていきます。
・　普段、自分がどれだけ自動ブレーキや ABS に助けられているかを痛感しました。
・　普段できないような限界操作を体験し、車両の性能を知ることができて良かったです。
・　夜間の見えにくさについては、話や映像で知っていましたが、実際に体験したのは初めてでした。教官の説明も分かり易く、様々な場面を体感できたことで、とても有意義な研修となりました。
・　路面の状況によって発生する車両の挙動が異なり、制動距離にも大きく影響することを実感しました。安全運転意識が高まる有意義な経験になりました。

【理論研修】

・　「聞いて知る」だけではなく、理由を考える時間がきちんと取られており、グループ討議で他者との感じ方の違いも知ることができました。
・　安全運転管理者の役割がよく分かりました。
・　安全運転教育の重要性を再認識することができました。
・　思い込みが招く行動で自分の意思と違う行動になり、危険行動に近づいてしまうことがあるということが分かりました。
・　危険を予知することで、事故に遭遇する確率を下げることや視野を広げることができることを改めて知りました。
・　講師の方々のトーク力が高く、話に吸い込まれて行きました。時間も凄く短く感じ、もっと聞いていたかったです。
・　行動と心理の話を聞いて気付きが多々あり、この知識を今後の指導に活かしていこうと思います。
・　写真を見て危険箇所を見つけるとしても、人によって危険と思う箇所が様々であり、自分にはない気付きを得ることができました。
・　習慣化した行動が人間に誤った行動をさせるというのは大きな驚きでした。
・　住宅街走行時の写真から読み取れる危険を、よくあるレベルではなく、偏執的なまでに掘り下げて可能性を列挙してくれたことが、驚きとともに学びになりました。
・　図形の問題に捉われて、視界に入っているはずの変化に気付かなかったところに危険性を認識できました。
・　何年も安全運転管理者をやっていますが、具体的に何をしなければいけないのかなど、初心にかえって考えることができました。
・　話し方、テンポ、すごく聞き易く分かり易い講義でした。
・　無限の危険性がある中での意識の持ち方や態勢が勉強になりました。
・　やり方、進め方の他に、その人の性格に対応した教え方等を学ぶことができました。

６　安全運転実技指導員課程

【実技研修】

・　緊急時に認知・判断・操作をしなければならない状況の中で、自分の限界を実感しました。
・　自身の運転時における癖や特性を十分に知ることができました。
・　実際に体験することで、指導するときのリアリティを出しつつ説明ができます。
・　人間の反応速度には限界があること、認知から反応まで何もできない時間があることについて、身をもって体験できたことが良かったです。
・　普段の路上では経験できないことなど、様々な経験ができて良かったです。
・　夜間研修においては、実際に蒸発現象を確認できたことと、ライトの照射で見える範囲や識別できる距離を再確認できました。

【理論研修】

・　安全は腕ではなく、「認知」「危険予測」「判断」「操作」のサイクルであり、中でも危険予測で色々な面で「かもしれない運転」をし、事故を防ぐことを意識付けしたいです。
・　今まで運転適性検査を受けたことはありましたが、深く考えたことはなく、ひとつひとつに運転行動の意味があり、大変興味深かったです。
・　運転中に人が考える心理をこれほど深く丁寧に学ぶ機会は今までなかったため、大変良かったです。
・　危険を捉える箇所や優先順位が、ディスカッションを通して、自分では発見できない危険箇所を共有できたのが良かったです。
・　職場に戻ってからのフィードバックや指導のために非常に有益・有用な情報が多く、もっとコマ数が多いとよいと思いました。
・　例えがとても分かり易く、楽しく学ぶことができました。
・　人によって危険感受性の違いがあることや交通危険学の奥の深さを感じました。自分で思ったこと、感じたことを第三者にどう伝え、理解してもらう、又は理解させる難しさを感じました。

7　教習指導員課程（普通）

【実技研修】

・　改めてこの仕事を選んで良かったと思えました。
・　安全運転を考える上で、「車の限界を超える走行」を体験できたことがとても勉強になりました。
・　教科書で読んでいたことを実際に体験することができたので、今後の教習に真実味が加わると思います。
・　教習生が安心して学べるように自身の技術向上に努め、工夫を凝らして無駄なく伝えられるようになりたいです。
・　公道や教習所などではできないことを経験できて良かったです。
・　ここでしか得られないような体験の内容で、車両の特性をよく理解できました。
・　実際に体験してみないと分からない危険を学び、実感することができました。
・　実際に体験することで、座学だけでは分からない車両の特性や危険性を理解することができました。
・　自分たちで作成した教案を元に模擬教習を進めていくという内容が、自分の自信にもつながるし、改善点を見つけることができたので良かったです。
・　自分の運転を見直す良い機会になったし、自動車の運転がいかに責任の重いものであるか、十分に考えさせられる研修でした。
・　自分の知識が増えていくのが実感でき、とても楽しい研修でした。
・　知識として持っているだけだった機能や事象を実体験できたことは、とても有意義だったと感じ、今後の教習において活かしていければと思っています。
・　特殊体験では、怖さを直に感じられ、来てみないと味わえないと感じました。
・　とても貴重な体験ができました。運転に関わる仕事の方は、是非みなさんが受けてほしいと思います。
・　仲間で様々な意見を出し合い教案作成したのは、とても大変でしたが良い経験になりました。
・　普段、使用しないはずの実技を体験できたことは、今後の教習に役に立つ研修でした。
・　普段経験できない状況での走行体験ができて、指導員としての強みにできるような研修でした。
・　普段できないことを行うことができて良かったです。また、改めて車の危険性について知ることができました。
・　普段の運転では体験できないことをさせていただき、車両や自分の限界を知ることができました。
・　他では体験できない体験をすることで、自らの教習により深みを持たせられる気がしました。かけがえのない財産になると思います。

【理論研修】

・　１枚の写真から様々な危険を読み取り、状況の予測をしていく、というのが自分にはなかった視点を知れて為になりました。
・　危険予測を意見交換すると、自分には見えない視点もあり勉強になりました。
・　教習所での話を織り交ぜながらで、イメージしやすく頭に入ってきました。また、「まいにちテスト」のイラストが楽しみでした。
・　車の知識について、最低限のことしか知らなかったので、この研修を通して、車にもっと興味を持っていろいろなことを知りたいと思いました。
・　講義のテンポがよく、すんなりと内容が頭に入ってきました。
・　講義の中にも話し合いなどが含まれており、非常に良い講義でした。
・　交通安全に対し、非常に理解が深まりました。
・　座学でしたが、参加型の授業で良かったです。
・　知っていることと人に教えることの違いを理解し、その工夫について考えさせられました。
・　小テストなどがあって、復習できるところが良かったです。
・　その日その日にテストをしていただき、新たな知識の習得と、これまでの知識の再確認ができて良かったです。質問にも丁寧に答えていただき感謝しております。
・　知識としては知っていた内容について、深掘りや体験を通じて、より理解を深めることができました。
・　適切な車間距離を空けることで、渋滞の防止や追突事故の防止につながることが改めて理解できました。
・　どのように教習をすべきか、どのように行動するか、という内容が理解できました。
・　普段の運転では気にかけていなかったことを、詳しく知ることができました。
・　全体的に要点を押さえた内容で分かり易かったです。

８　教習指導員課程（その他）

【実技研修】

・　ABS が「なし」と「あり」での違いを実際に体験することができ、とても参考になりました。
・　ABS の重要性と ABS だけでは回避できないこともあることを知りました。
・　改めて、伝えるということはどういうことなのか、どう感じるのかを自分自身で学び直しができ、参考にしたいと思います。
・　今まで行っていた指導は、表面上の浅い部分だったと感じました。
・　運転姿勢の再確認ができて良かったです。
・　映像では見たことはありましたが、実際体験してとても為になりました。
・　課題ができればＯＫということではなく、課題をこなすことで、何を理解させ、どのような能力を習得させるのか、すごく考えさせられました。
・　身体障害者等への対応で、車椅子や目の不自由な人の気持ちになれたのは良い体験でした。
・　技術の再確認と共に、見るべき押さえるべきポイントが分かり易かったです。
・　急ブレーキは普段できない体験なので、どのような挙動を車が示すのか分かりました。
・　教官の教え方が分かり易く、レベルの高い話をしてもらい、非常に勉強になりました・
・　教官の非常に分かり易い説明と指導に対する情熱が感じられ、本当に色々な観点からの勉強になりました。
・　教官のメンタルの強さと説得力に感心するばかりでした。指導員とは何かを考えさせていただきました。
・　教習所内ではできないような特別な走行方法を体験でき、指導する際に実体験として話ができます。
・　車椅子をバスのスロープで押し上げるのがこんなに大変だとは思わなかったです。また、目が見えない状態でバスやタクシーに乗り降りするのも、思った以上に怖かったです。
・　コース設定や適切なアドバイスのお陰で、有意義な体験ができました。
・　これまでの研修で教わったはずなのに、今回、気付かされたことも多く、また、新しく教わったことはもちろん、今後に活かしていきたいと思います。
・　今回オフロードの走行は初めて行いましたが、安全に細心の注意を払っていただいたお陰で、怪我なく楽しく行うことができました。
・　今回の研修で、何が必要なのか、何を教習生に伝えるべきなのか、身をもって実感することができました。
・　自身の今までの教習が、それで良かったのかと改めて感じられる内容でした。

・　自身の教習に活かそうと思えるポイントが非常に多くあり、とても良い勉強をさせていただきました。
・　指導員を長年やっていると固定した考えになりやすいので、ここで様々な考えが聞けて良かったです。
・　指導をして行く中で気付けなかったこと、曖昧になっていたところを再確認、発見することができました。
・　車両の特性・挙動などについて詳しく知ることができ、教習する際の引出しが増えただけでなく、自分自身の運転の課題について考える良い機会になりました。
・　集中力が低下していると、見落としや普段行っていることができなくなることを実感しました。教習生のコンディションにも今まで以上に気を付ける必要があると感じました。
・　速度の感じ方、風の影響等、知識はあるが、実際に体験することで教習生に話しやすくなりました。
・　タイヤが滑るという経験がほとんどなかったので、スキッド走行は非常に良い経験になりました。
・　中央研修所でしか体験できない内容で、それに対する解説も的確で納得のいくものでした。
・　点検から運転姿勢などの基本的な研修から体験研修まで、全体を通して大変勉強になりました。
・　日常ではなかなか体験することのない現象を実際に体験することができ、何故それが起こるのかを細かく説明していただき、良い経験ができました。
・　広く専門的な設備で、普段の教習所や日常では感じられない体験ができました。
・　普段体験できないからこそ、もう少し時間があると良いと思いました。
・　普段の業務の中でできないこと、分からないことを体験、学習できたので良かったです。
・　普段はシミュレーターでしかできない項目を実車で行えたことが、とても良い経験になりました。
・　普通二種特有の旅客の乗降時の停車、発進、転回等について、実際の運転操作を通して理解を深めることができました。特に身体障害者に関して貴重な体験をさせていただき、今回学んだことを今後の教習に活かしたいと思います。
・　毎回違う形で様々な工夫があり、とても参考になりました。
・　夜間研修を実際に体験して、自分自身の運転の再認識になりました。また、教習の幅も増えました。
・　夜間の見え方やライトの明るさの影響など、普段から体験していることでも、改めて指導していく目的や目標がよく分かりました。
・　教官の方々の様々な準備のおかげで、この場所ならではの体験ができました。

【理論研修】

・　改めて、空走・制動・停止距離の大切さ、安全運転をつくるのに何が必要なのか等実感しました。
・　意識のすり替え等が起きるので、普段から良い習慣を身に付けることが大事だと再認識しました。
・　以前、別課程においても教えていただきましたが、現場で指導経験をしてから再度受講することで、より深い理解につながったと感じました。
・　イラストを使った脇見中の変化による見落としが、とても分かり易く感心しました。
・　運転中に何を認知し、それをどのように考え判断しているのかという、運転者の内面の深いところを考えるキッカケになりました。
・　運転は、慣れた頃が危ないと分かっているつもりでしたが、今回、詳しい意味を理解できました。今後の教習にも役立てていきたいと思います。
・　同じ場面を切り取っても、職業や乗る自動車等によって視点や見る場所が異なり、自分にとっての普通がその人にとってはイレギュラーとなることを学びました。
・　危険というワードから安全というワードの意味を考え直す機会になり、非常に引き付けられる講習でした。
・　危険を避けることが当然だと思っていましたが、敢えて危険な行いをしてしまう性質「リスクテイキング」というのもあるということを初めて知りました。
・　教材は、段階的に分けて解説し、図と説明文も添えられているため、非常に理解し易いです。
・　ここで学んだことを噛み砕き、教習生にも伝えて行きたいです。
・　事故の内容や割合を知ることで、教習生に何を伝えればよいかが良く理解できました。
・　事前に自分自身で少しは学習していましたが、実際に受けると、ものすごい量の知識を身に付けることができました。
・　実技研修と連動していたので、分かり易かったです。
・　自分が感覚的に捉えていたことを、理論と力学等で説明があり、納得できました。
・　自分自身が勘違いしていることがあったので、大変勉強になりました。
・　自分ではただの「うっかり」と流してしまっていたことに、きちんと理由があるというのは非常に参考となりました。
・　自分の足りていない部分を再確認できました。
・　重要な部分は強調して説明をしていただけたので、とても分かり易かったです。内容もですが、話し方や伝え方も参考にして行こうと思います。
・　大変勉強になりました。話し方、進め方等参考にしたいと思います。
・　知識が増え、技能教習においても学科教習においても指導の幅が広がりました。

・　知識を深掘り、言語化して、生きた知識として活用していきたいです。
・　どれも浅い知識はあったのですが、今回の研修で「これは教習生に伝えたい」と思うことが多々あり、知識を深めることができました。
・　内容も非常に楽しく、教習で使えそうなのもたくさんありました。そして、聞きたくなる話し方で、盗ませていただきます。
・　何度か中央研修所に来たことがあっても、毎回違った気持ちで聞けるのが面白いです。
・　二輪車の挙動や制御を感覚だけでなく理論的に勉強でき、教習に活かすことができます。
・　話し方が非常に個性的で、聞いていて心地よく、楽しく学ぶことができました。
・　普段、教習で使っていて知っているつもりだけだったことを再確認し、知識を深めることができました。
・　普段から危険予測に対して教習生に指導していますが、危険予測に対しての視点が変わりました。
・　普段の運転で行っていることや不足していたと感じたことに、言葉として説明を受け納得できました。
・　ユーモアを交えながら説明してくださり、具体例もとても分かり易く理解し易かったです。
・　我が身を振り返って改めて学べて良かったと思いました。
・　分かり易く、例えでの説明での補足も頭に入り易く、教習でも取り入れていきたいと思いました。
・　分かり易く、話し方、スピード、内容、とても勉強になりました。

９　技能検定員課程

【実技研修】

・　改めて、認識の悪かった部分や薄れていた部分を再認識することができました。
・　運転姿勢や座席の合わせ方等、初心に戻って基本をしっかりと行う大切さを再認識できました。
・　同じ内容でも、指導員と検定員で着眼する部分が異なることがあり、参考になりました。
・　危険行為等、普段はあまり適用しないような部分の練習ができました。
・　基本走行では、改めて基本の大切さを学ぶことができ、今後の参考になりました。
・　基本の大切さをどのように伝えて根拠のある説明をするのかを考えさせられる時間となりました。
・　教官の厳しさもあり優しい指導は、自分も身に付けなければならないものだと思いました。
・　教官の説明が分かり易く、各時間、楽しく研修ができました。
・　教官の熱心な姿勢を見て、初心を思い出させていただきました。
・　距離の計測の仕方や採点上悩むことの多い項目について、理解を深めることができました。
・　グループで採点することで、自分の間違いや他の参加者との差を実感できました。
・　検定における採点方法について、詳しく知ることができて良かったです。
・　再確認させられるところもあれば、深く考えさせられるところがあり、為になりました。
・　姿勢、視線の違いで運転が変わる所が出てくるのが深いです。
・　自分の未熟度がよく分かって刺激になりました。教習生の立場に立ってみる良い機会だと思いました。
・　少人数であったため、ディスカッションも方向性が明確で非常にやりやすかったです。
・　それぞれの課題がどういう目的や意味があるか知れて良かったです。
・　何故という問いに対して、きちんと説明があり、納得した上で理解ができました。
・　バランス走行では、状況に応じて運転姿勢を変化させる必要があることに気付かされました。
・　日頃、検討したりする時間がとれないことが多く、今回、検討したり、意見を聞いたり、とても勉強になりました。
・　普段、関わることのない検定員の方との意見交換、別の視点、考え方に広がりが増えた感じがします。
・　普段できない貴重な体験ができ、もう一度自分自身を見直す、良いキッカケになりました。

・　普段できない体験ができて良かったです。職場に戻り、実体験が話しやすくなりました。
・　他の検定員と相互に現象を出し、採点の確認をすることができ、自身の再教育の場となりました。
・　毎回のことながら、教官の言葉遣い、知識量、技術等、尊敬します。
・　やらないと分からないこと、忘れることがたくさんあると改めて感じました。
・　良くない習慣を正すことの大切さを、改めて教習に取り入れ直そうと思いました。
・　分かったつもりになっていたこと、慣れてきて気を抜いてやっていたこと、色々再確認できました。
・　分かり易く、また、自分の弱い部分を再確認できました。

【理論研修】
・　「概ね」「以下」「未満」等の言葉の意味を再確認できました。過不足なく教習生の方々に伝えていきます。
・　「こういったケースでは減点になるのか」「するとしたら何を適用するのか」といったものをしっかりと解説していただけました。
・　「この場合はどうする？」という疑問が出そうなものを解説してくれたので、参考になりました。
・　相手にどう分かり易く説明し、興味を持ってもらえるか、言葉の使い方等、非常に勉強になりました。
・　今まで気付かなかった心理面や検定についての知識を高めることができました。
・　運転にかかる精神疲労、神経疲労の要因、対処法について勉強になりました。
・　映像で採点した時に、見落としや項目誤りがあることに改めて気付かされました。
・　過去事例を交え、分かり易く解説いただけました。
・　気付きをさせる授業展開が勉強になりました。持ち帰って企業研修で活用させていただこうと思います。
・　教官の経験を交えた講義が参考になりました。
・　教官の立ち振る舞い、話し方、例え話も面白く、引き込まれました。
・　教官の話術、間の取り方など、大変参考になり素晴らしかったです。
・　コースや課題基準、減点適用について、再確認が行えました。
・　採点基準を正確に学ぶことができたことが良かったです。また、講師の方の話が聞き取り易く良かったです。
・　採点の内容に関して、疑問に思っていた部分が解消されました。
・　時間が短くて残念だと思うほど、もっと知りたい、学びたいと思う授業でした。
・　事故の多くは運転者の性格、体調、判断力によるものだと思うので、心理学的な話が聞けて良かったです。

・　自身で考える、想像する時間があり、集中しながら受講できました。
・　自分が職としてやっていることの重要性や思い込みで起こるヒューマンエラーの怖さについて、再確認できました。
・　自分の検定を客観的に考えるキッカケになりました。
・　身体疲労と精神疲労が及ぼす影響について参考になりました。
・　体験参加型は、理論が伝わり易くて良いと思いました。
・　適用事項も年代によって取り方が異なり、公平さを保つためには日々自分の知識をアップデートしなければならないと思いました。
・　とても興味深い内容で、もっと時間があればいいのにと感じました。
・　とても分かり易く、帰ってから使えることばかりでした。
・　どのような話し方をすれば相手に伝わりやすいのかを見直すことができました。
・　話し方、見せ方、興味の引き方、いつも参考になります。何回か聞いたことがあるものもありますが、その度に理解が深まる気がしました。
・　普段、気になっていた採点方法などを理解することができました。
・　普段の運転とは別の見方で、安全や危険を知ることができました。
・　普通車の検定と共通する部分は、日頃の自分の業務を見直せる良い内容でした。
・　不適正事案は何故起きるのか、どうやって防げばよいかについてのほか、採点基準について詳しく知れて良かったです。
・　法的根拠なども示していただき、とても納得できる講義でした。
・　もっと学んでみたいと思うような内容で、話し方も気付いたら引き込まれているような感じが良かったです。
・　リスクテイキングの仕組みを知ることが、唯一のリスクテイキング行動の対策であるということに納得がいきました。
・　リスクテイキングは、危険予測等の学科に使用できると感じました。
・　忘れかけていた知識、適用するタイミング等、再確認することができました。

10　講習関係課程

【実技研修】

・　「観察は良し悪しの二極ではない」ということと「聞かないと分からないことが絶対にある」ということを改めて再認識できる機会になりました。
・　「行動には理由がある」という部分は、常に意識しておきたいと思いました。
・　「なおそうとせず、わかろうとせよ。教えたがるな、聞きたがれ。」というポイントにとても感銘を受けました。長く続けていると「上から物を言う」視点に陥りがちですが、今一度考えさせられる内容でした。
・　今まで、違反を見つけて指導することが交通違反者を減少させることと思っていましたが、講習後、違反の理由を見つけて助言することが、再犯することの防止になることが理解できました。
・　今までの見方ではなく、違う見方を知ることができました。すぐに実践できるかは分かりませんが、教習にも活かしたいです。
・　今まで見ているつもりで、何一つ見えてなかったことを知りました。
・　イレギュラーの際や運転開始時、終了時の運転者の表情に注目すること、悪い点だけでなく良い点も見つけるという教えが非常に参考になりました。
・　運転者の観察をする目的だとしても、本当に細部まで見ることの難しさを感じました。
・　基本中の基本である運転姿勢の大切さを再認識させられたと同時に、「何故そうなのか」の大切さを改めて考えさせられる内容で非常に勉強になりました。
・　教官から分かり易い授業を受け、実技を通じて様々な問題点や指導の仕方があることを学びました。
・　教官の知識の豊富さ、また、否定的な解説が一切なく、全体的に講習が受けやすく楽しめました。
・　教官の一言一言が心に響きました。着眼点をどこに置くのか、再教育は今までとは違ったアプローチを考えていかなければならないのだと実感しました。
・　教官の人を引き込むような経験談を織り交ぜたユーモアのある話術がとても印象的でした。研修も非常に分かり易く、自然と話に引き込まれいく感覚がありました。
・　教習との相違点、注意点、意識の向かい方等、様々な気付きを与えていただけました。
・　計画を立て、実際にやってみるという方法がすごく自分に合っていました。得るものが多かったです。
・　言葉としてだけでなく、実感の伴う実習があることで、より理解が深まったと思います。
・　自身の運転を観察してもらったり、観察する目の付け所を指導してもらったり、とても勉強になりました。

・　講習と教習での指導員の役割の違いを改めて認識することができました。
・　実践的で勉強になるとともに、各教官の熱意ある指導に感動しました。自分も教官のように理想的な受講者への指導ができるよう成長していきたいです。
・　指摘と指導が正しいやり方だと思っていましたが、「その行動には必ず理由がある」「本人に気付かせ、そのキッカケを作る」という言葉で、私自身の意識が変わりました。
・　自分自身の限界がよく分かりました。運転に対して過信があった部分があるので、これから気を付けたいです。
・　自分の運転の特徴（癖）等を初めて他人に検証してもらい、気付くことが多かったです。また、その特徴が適性診断とも一致していて納得しました。
・　受講者に問いかけ、自分自身での気付きを促す指導法が、今後に活きる知識となりました。
・　全ての実習を通して、徐々に観察することに慣れていき、観察の重要さや答えを言わせる指導法の難しさが理解できました。
・　知識として知っていたことを実際に体験できたので、以後の教習においてもこれを活かした説明、アドバイスができそうです。
・　道路や自社のコースで体験できない特殊訓練は、自身の技量や指導の仕方を考え直す非常に良い経験でした。
・　取消処分者講習の運転者再教育だけではなく、普段からの教習生の行動観察の大切さが分かりました。
・　取消処分者を想定した行動観察で、受講者の悪い点を直すのではなく、良い点をチェックして、相手とのやり取りの中で悪い点を気付かせる指導というのが印象に残りました。
・　二輪車のバランスの取り方等の講義を受けた後、自転車や車輪を用いて説明してくれたので、よく理解できました。
・　普段、体験できない内容を分かり易く教えていただき、貴重な時間でした。
・　普段できないことを体験でき、教習の中で知識のみで話していた内容について、納得することができました。今後、よりリアルな話ができます。
・　普段では経験できない車の本当の怖さを体験したことにより、より具体性を持って今後の教習に活かせると感じました。
・　夜間研修は、教本に書かれている内容でしたが、実際に体験することで、見え方の違いを改めて感じられました。
・　四輪の行動観察は、検定とはまた違った観点が必要であり、見るべき所が多いと改めて感じました。
・　理論的には理解はしていましたが、実際体験することで、危険性等を再認識することができました。

【理論研修】

・　相手と信頼関係を築くために受容的に聴く、それは相手の意見の繰り返しでもよい、という話が大変参考になりました。
・　飽きさせない話し方で、初めから最後まで聞き入ってしまいました。
・　安全カウンセリング実習の講義を聞くだけでなく自分がやることで、難しさ、勉強不足を感じることができました。
・　医学的方面から飲酒運転への影響を知れて、非常に良かったです。
・　以前に聞いた時より内容が深くなったように感じました。これまでの研修実績の積み重ねによるものが感じられ、より詳しく言語化して伝えられるようになった気がします。
・　色々な性格から、その性格の人に対するアプローチの方法を学べたことが面白く、普段の教習の参考になりました。
・　運転適性検査について、問題がない結果でも、指導・助言することは可能ということが理解できました。
・　運転適性検査の目的や実施要領について、よく理解できました。
・　カウンセリングについて、これまで知識がありませんでしたが、この講習を受講して、今後の診断にとても活かせると思いました。
・　カウンセリングの基礎理論の個別面談の指導で、受講生と信頼関係を築くため受容的に聴くという相手の話を否定、判断、評価しないというやり方が印象に残りました。
・　間髪入れずに次々と言葉が出てくるところが素晴らしい話術だと感心しておりました。
・　教官の熱意ある講義で、適性検査で不明だった点が理解できました。
・　教官のブレない指導スタイルが素晴らしいと思います。難しいテーマを分かり易く教えていただきました。
・　教習に活かせそうな内容と、自分の家族にも当てはまる事例があり、今後に活かしていきたいです。
・　今後、実施や採点する立場になるので、分かり易い説明で細かい理屈も分かって、とても参考になりました。
・　実技研修とリンクしており、理論で学んだ知識を実技で体験・実践できるのが良かったです。
・　実務や演習の前段として必要な基礎知識、背景、理解を身に付けることができました。
・　指導、助言の手順や実施要領等の受講により、自身の指導の在り方がある程度理解でき、これを参考に自分なりの講習の要領等を考えたいと思います。
・　自分で計算して運転適性診断を行うことで、適性検査に対する理解が深まりました。

・　受講者からいかに話をさせるか、話させることが必要かを学べました。
・　全ての受講生に目を向けながら、ユーモアを持って全ての者に理解させる研修に感動しました。
・　説明が分かり易く、引き込まれる内容でした。
・　それぞれのエキスパートの方々の話を聞けて、とても参考になりました。
・　大変分かり易く丁寧な授業でした。受講者と対話、説明する上で参考となり、活用させていただきます。
・　例え話が多くてイメージし易かったです。
・　適性検査の実施方法だけでなく、なぜそのようにできているのか、どういった考え方で対応するべきかを聞けて良かったです。
・　適性検査方法や採点、評価、安全カウンセリングまで実習して、その目的と重要性をしっかり学ぶことができました。
・　問いかけ等、受講生に声を出させるものが多く、集中し易かったです。
・　何故、人は危険な行動をとってしまうのか等、様々な視点から考えることができたと思います。
・　難易度が高かったですが、教官はひとつひとつ丁寧に、誰も置いていかず、気を配った素晴らしい研修でした。
・　何となくわかっていたことを、より深く理解することができました。
・　日常、何気なく行っている運転行動にも、物理的原理や現象を理解していると、教習生への解説もより説得力が増すと感じました。
・　ニュアンスではなく、しっかり言葉として認識できたことがとても良かったです。
・　話し方が丁寧ですごく分かり易く、教習でもこのような話し方をすれば、相手に伝わり易いと感じました。
・　ひとつひとつの説明に意味があって説得力がありました。
・　人に伝える言葉の使い方、興味の与え方を勉強できました。
・　人を相手にするということは、心理学の要素が不可欠なのだと、改めて実感しました。
・　豊富な知識と飽きさせない話術がとても印象に残りました。
・　本題に入る前の導入の重要性を理解することができ、自分なりに導入方法の引き出しを増やそうと思いました。
・　やる気を引き出すための方法、又は逆にやる気が出なくなってしまう例なども聞くことができ、普段の自分の教習等を改めて振り返ることができました。
・　理論研修の内容はもちろん、話しの組み立て、話し方等勉強になりました。
・　ワイワイとした楽しさではなく、次に何をするだろうという楽しさがありました。
・　分かり易く丁寧な説明があり、納得がいく部分が多く良かったです。

11　その他意見・要望等

- 安全運転に関する知識は、定期的に見直す必要があると感じました。
- 安全の本質は変わらないが、考え方、技術、装備は時代とともに変化しています。安全対策には終わりがないため、機会があれば他の研修も受講したいです。
- 一日中集中をして研修を受けられる環境なので、自分自身のスキルアップには必要な時間だと思いました。
- カリキュラムがしっかりしており、全てにおいてスムーズな研修でした。ボリュームアップされた研修があれば、また受けたいです。
- 教官から得られた知識を取り入れ、さらに飛躍できるこの環境下で研修を受けさせていただける限り、意欲的にまた受講させていただきたいと思います。
- 来るまではあまり乗り気ではなかったのですが、参加するととても勉強になり楽しかったです。
- 研修を受ける前は「自分は運転が上手い」と天狗になっていましたが、受講してみて、気を付けなければならない点があることに気付きました。
- 今後も安全運転や事故防止についての研修があれば、積極的に参加したいと思いました。
- 自分の運転について、年月が経つにつれ、我流が入ってしまっていることに気付けました。技術面、意識付けのため、機会があれば基本から改めて教えていただきたいと思います。
- ここでの研修を定期的に受けることで、教習指導員個人や教習所業界全体のレベルアップにつながると思います。
- まだまだ知らないことはたくさんあり、知ることによって自分の成長にも、教習生や受講生への理解にもつながると思います。
- ここに来ることにより、指導員としての意識や自覚を改めて確認できるので、とても良い機会だと思います。また、今さら聞けないことも教わることができるので、教える側から教わる側になって、教習生の気持ちを気付けるようになれたら良いと思いました。
- 「危険を安全に体験する」ことができ、有意義な教育・訓練でした。学んだことを持ち帰り、会社で活用していきたいです。
- 今まで見たり聞いたりした安全装置を実際に体験して、安全と危険を感じることができました。
- 各教官の個性が良く、楽しい時間を過ごすことができました。伝える難しさについて、上手くご自身の経験を交えて話されていたことに感銘を受けました。
- 教官方の雰囲気づくりがとても良く、楽しく受講することができました。自校に戻っても、この雰囲気を参考に教習していきたいと思います。
- 研修場所が遠かったですが、それ以上に学びが多い研修で、大変満足でした。

・　自分自身にとって貴重な体験になりました。出会った方々への感謝の気持ちを忘れず、これからの仕事に向き合いたいと思います。
・　初めは早く帰りたいと思っていたのに気が付けば終わりで、まだまだ学びたいと思えるほど有意義な時間でした。
・　私達、一般企業の教育等では教えられないような車両特性や走行中の急減速による挙動など、勉強になることが多々ありました。今回受けさせていただいた研修をもとに更なる安全運転をしていこうと思いました。
・　朝からしっかり食事ができ、研修もしっかり受けることができました。
・　研修中は食事が後回しになり、栄養が偏りそうなところ、とてもバランスの良い美味しい食事で助けられました。
・　食堂のスタッフの方が笑顔で迎えてくれるので、疲れが吹き飛びました。
・　少ないメニューの中でも、美味しく食べられる工夫があるなと感じました。

◇　宿泊棟の各部屋でもWi-Fiを使用できるような環境を整備していただきたい。
→　令和７年度に新館宿泊棟及び本館１階ロビーに整備したほか、令和８年度中に、本館宿泊棟に整備する予定です。
◇　ランドリー室の乾燥機が、故障中で使用できないものがありました。
→　故障しているものについては、随時、修繕又は新しいものに更新しています。
◇　老朽化のせいもあるかと思いますが、部屋の壁紙のカビが気になります。
→　部屋の壁紙等については、随時、リフォームしてまいります。
◇　屋外だけでなく、屋内にも喫煙場所を設置していただきたい。
→　喫煙されない研修生もいらっしゃいますので、受動喫煙防止の取り組みに、ご理解、ご協力をお願いします。